

米国優良株ファンド

(リスクコントロール戦略／為替ヘッジあり)

<愛称：USアイ（為替ヘッジあり）>

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引き立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の優良株に実質的に投資を行うとともに、株価指数先物取引を活用することにより価格変動リスクの低減を図りました。また、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本としました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年6月11日～2019年11月22日

第12期	償還日：2019年11月22日	
償還日 (2019年11月22日)	償還価額	11,754.70円
	純資産総額	37百万円
第12期	騰落率	2.2%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

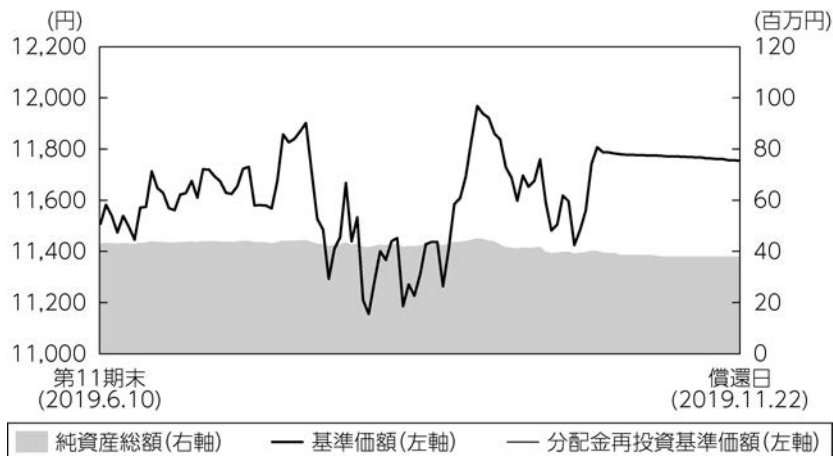
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第12期首： 11,505円
 償還日： 11,754.70円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 2.2%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは米国優良株マザーファンド（以下、マザーファンド）を通じて、米国の優良株へ実質的に投資するとともに、株価指数先物取引を活用することで、価格変動リスクの低減を図ります。

当期の基準価額は、期首11,505円から償還日には11,754円70銭となり、249円70銭（2.2%）上昇しました。マザーファンドを通じて実質的に投資している配当利回りが高く、負債比率が低いなどといった優良株が堅調に推移したことが主な要因です。

1万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要
	(2019年6月11日 ～2019年11月22日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	85円	0.735%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は11,627円です。
(投信会社)	(43)	(0.367)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(40)	(0.343)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.024)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.016	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(2)	(0.015)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.003	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.003)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	25	0.211	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(20)	(0.175)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(その他)	(4)	(0.036)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	112	0.965	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

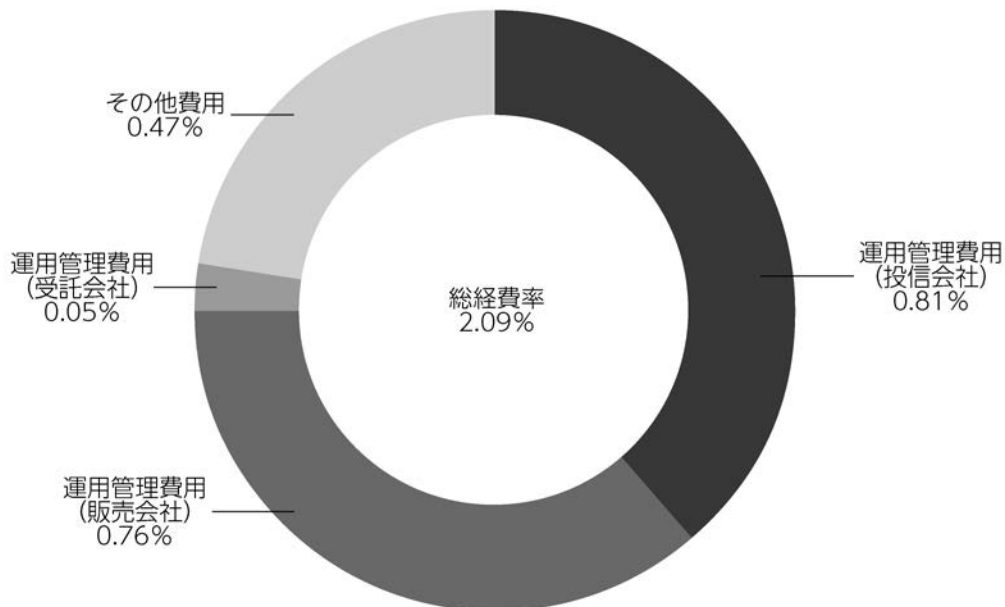
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



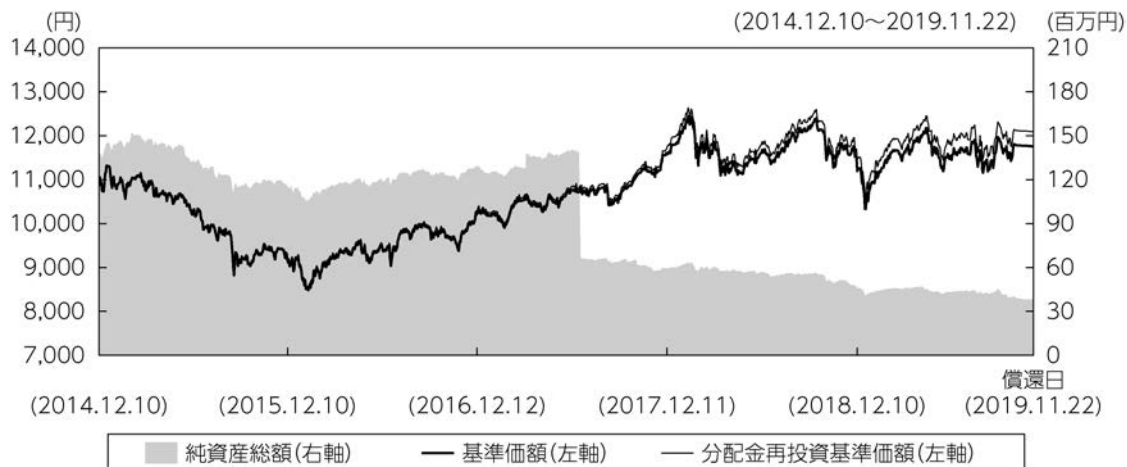
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2014年12月10日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2014年12月10日 期首	2015年12月10日 決算日	2016年12月12日 決算日	2017年12月11日 決算日	2018年12月10日 決算日	2019年11月22日 償還日
基準価額 (分配落)	(円)	11,072	9,111	10,254	11,574	11,193
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	40	20	100	85
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	△17.4	12.8	13.9	△2.6
参考指数の騰落率	(%)	—	△12.7	18.4	18.4	2.7
純資産総額	(百万円)	138	114	128	59	45
						37

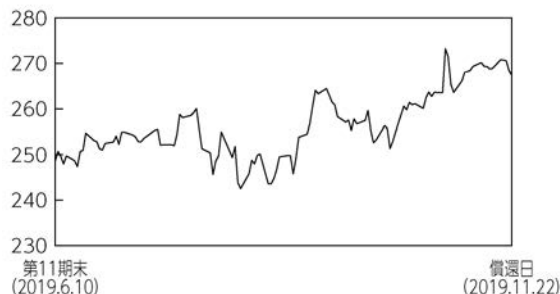
(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はBofAメリルリンチ米国優良高配当株指数 (米国優良株指数) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

投資環境

米国株式市場

米国株式市場は、FOMC（米連邦公開市場委員会）を受けて利下げ観測が一段と強まったことなどから、期初から2019年7月中旬にかけ、堅調に推移しました。その後は、米中貿易摩擦の先行きを睨み、方向感の定まらない展開が続いていましたが、米中通商協議の進展期待から10月以降、上昇傾向となり、償還日を迎えました。

<BofAメリルリンチ米国優良高配当株指数の推移>



ポートフォリオについて

●当ファンド

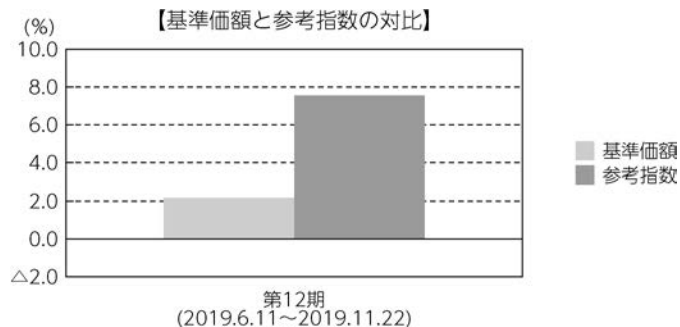
- ・マザーファンドへの投資を通じて、米国の優良株へ実質的に投資しました。
- ・当期は、前期より引き続き、リスクコントロール戦略を実施し、繰上償還が決定するまで継続いたしました。
- ・為替ヘッジにつきましては、高位を維持しました。

●米国優良株マザーファンド

期初、前期に引き続きキャッシュ・フローの状況や配当利回りの水準等をもとに、米国優良株指数に採用された銘柄による運用を行いました。その後も資金の流出入に応じ株式の売買を行ったほか、月次の米国優良株指数の見直しに伴い、銘柄入替や組入比率の調整を実施し、繰上償還が決定した10月16日以降、保有していた株式の全売却を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。グラフは基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

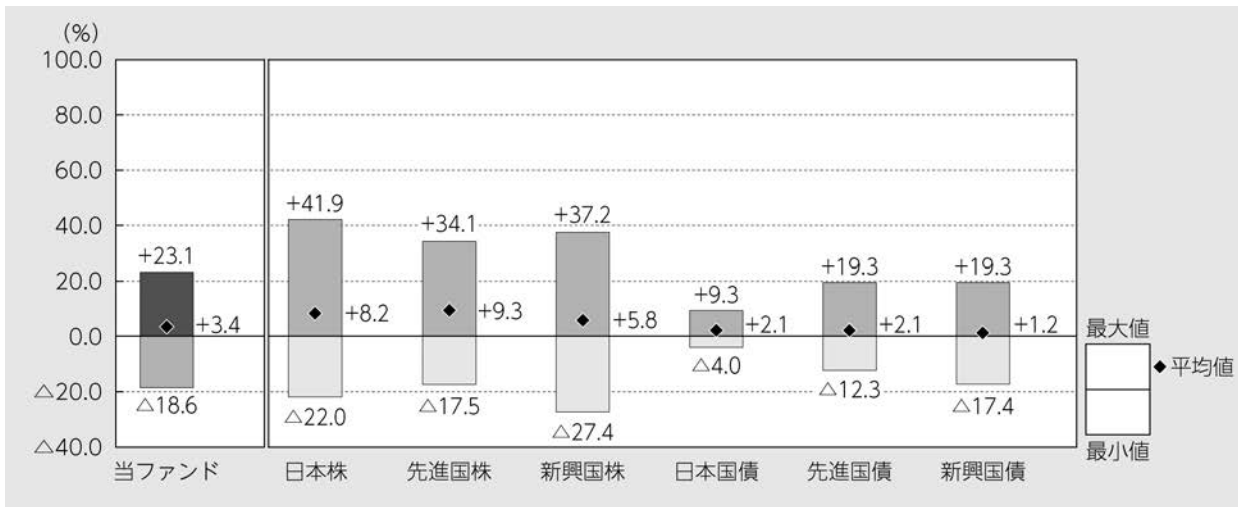
償還にあたって

当ファンドは2019年11月22日に償還いたしました。長きにわたりご愛顧いただきまことに有難うございました。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2013年12月16日から2019年11月22日（当初2023年12月11日）までです。	
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主要投資対象	米国優良株ファンド （リスクコントロール戦略／ 為替ヘッジあり）	米国優良株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）
	米国優良株 マザーファンド	米国の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。）
運用方法	<p>主としてマザーファンド受益証券への投資を通じて米国の株式に実質的に投資を行うとともに、原則として株価指数先物取引を活用することにより価格変動リスクの低減を図ります。</p> <p>株式への投資部分（マザーファンドを通じてまたは直接投資する額の合計）と、株価指数先物取引の売り建て部分および上場投資信託証券の組み入れ部分を合計した実質的な株式比率は、投資信託財産の純資産総額に対して0%～100%の範囲内で機動的に調整することを基本とします。</p> <p>実質的な株式比率の調整にあたっては、米国株式市場の変動率などに基づき株価指数先物取引（上場投資信託証券の組み入れを含みます。）の数量を決定します。</p> <p>実質外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。</p>	
分配方針	<p>分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準や市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。</p>	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



当ファンド : 2014年12月～2019年10月

代表的な資産クラス : 2014年11月～2019年10月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したもものとして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

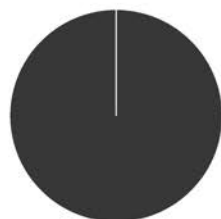
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2019年11月22日現在）

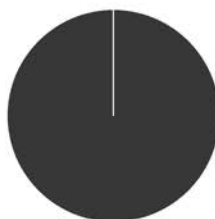
当ファンドに組入れておりました親投資信託受益証券は期中に全て解約いたしました。

◆資産別配分



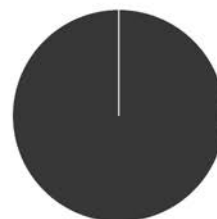
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

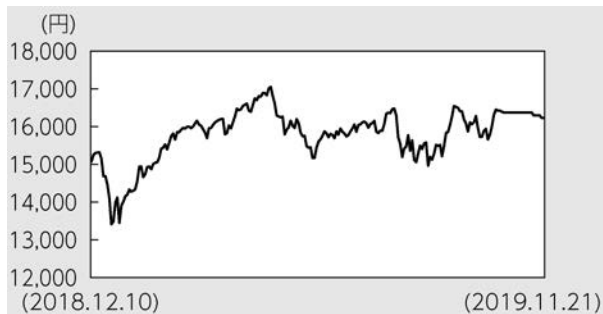
項目	償還時
	2019年11月22日
純資産総額	37,988,507円
受益権総口数	32,317,714口
1万口当たり償還価額	11,754.70円

(注) 当期中における追加設定元本額は940,083円、同解約元本額は5,971,697円です。

組入ファンドの概要 ※償還時における組入ファンドはありません。

【米国優良株マザーファンド】（計算期間 2018年12月11日～2019年11月21日（償還日））
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

◆基準価額の推移

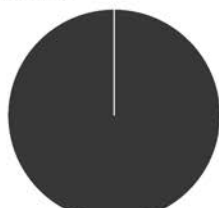


◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	15円 (15) (0)	0.097% (0.095) (0.002)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	1 (1) (0)	0.006 (0.006) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	77 (75) (2)	0.487 (0.476) (0.011)
合計	93	0.591

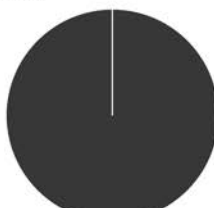
期中の平均基準価額は、15,794円です。

◆資産別配分



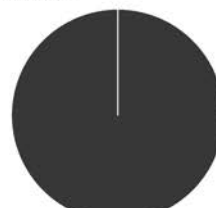
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
 (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
 (注3) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの償還日現在のものです。
 (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
 (注5) 現金等はその他として表示しています。
 (注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

●BofAメリルリンチ米国優良高配当株指数

- ・BofAメリルリンチ米国優良高配当株指数（米国優良株指数）は、収益体質に優れ、配当利回りが高い銘柄から構成され、長期にわたり安定した収益を目指す指数です。
 - ・当指数の構成銘柄は、S & P 500種株価指数の構成銘柄の中から、各企業の利益のクオリティ（成長性、安定性）が高く、高配当であり、バンクオブアメリカ・メリルリンチのアナリスト評価が一定水準を満たしている銘柄を選定します。
 - ・構成銘柄の見直しは毎月1回行われ、その際、各構成銘柄が等金額ウエイトとなるように配分されます。
 - ・バンクオブアメリカ・メリルリンチ（以下「BofAML」）は本ファンドの運用者もしくはスポンサーではなくまた本ファンドを保証するものではありません。BofAMLは本ファンドの持分保有者その他一般のメンバーに対して、本ファンド持分への投資の妥当性について明示または黙示を問わず表明保証いたしません。BofAMLと本ファンド運用者もしくはスポンサーまたは本ファンドとの関係は、本ファンドの持分の分売ならびに米国優良株指数並びに関連データ（本項にて両者含めまして「本指数」といいます。）についての、本ファンドに対する利用許諾に限定されています。本指数はBofA Merrill Lynch Global Researchが公表するものであり、本ファンドまたは持分保有者を考慮することなく、BofAMLがその決定や構成を行います。BofAMLは本指数の決定や構成に際して本ファンドおよびその持分保有者のニーズを考慮する義務を負いません。BofAMLは本ファンド持分の発行や償還に関する決定や計算に関与することなく、また責任を負いません。BofAMLは本ファンドの管理もしくは運用に関してなんら義務を負わず責任を負いません。
- 本ファンドの運用者もしくはスポンサー、本ファンドまたはその他の者による、本ファンドや本指数の利用に関連した投資決定について、BofAMLは一切責任を負いません。本指数の利用から生じる結果（損失の場合を含みます）は本ファンドの運用者もしくはスポンサー、本ファンド、その持分保有者その他の者が負うものであり、BofAMLはかかる結果について明示または黙示を問わず保証いたしません。BofAMLは、本指数、本ファンドまたは持分に関して、商品性および特定目的または利用にかかる適合性について明示または黙示を問わずなんら保証せず、また明示的に免責させていただきます。以上の項目を限ることなく、BofAMLは、本指数、本ファンドまたは持分の利用から生じる、特別な、懲罰的な、間接的な、または結果的な損害（逸失利益を含む）について、仮に当該損害の可能性を通知されていたとしても、一切責任を負わないものとします。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。